

# 初期研修（総合診療・分院カリキュラム）2014年度 “Practice Based Education”

和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院

## 1 紀北分院の概要



### 私たちの信条 (ク レ ド)

- 1 笑顔で挨拶しよう
- 2 思いやりをもって接しよう
- 3 謙虚に耳を傾けよう
- 4 やさしく、わかりやすく話をしよう
- 5 感謝の気持ちを言葉にしよう
- 6 時間を守ろう
- 7 コスト意識をもとう
- 8 整理・整頓・清潔に努めよう
- 9 絶えず学び成長しよう
- 10 互いの仕事を理解して協働しよう
- 11 命を守っている誇りと情熱をもとう
- 12 実習生・研修生も同じ思いをもった仲間として迎えよう
- 13 笑顔と喜びに溢れる病院にしよう

敷地面積	18,589.55㎡
延床面積	7,660.79㎡
構造	RC造
階数	地上4階・塔屋1階
高さ	約20m
診療科	8科
手術室	2室
病床数	104床(うち第2種感染症病床4床)
駐車場	138台

### 外来診療受付時間

受付時間 午前8時45分～11時30分  
再診で予約のある方は指定時間(予約票の記載時間)

休診日 土曜日・日曜日・祝日  
年末年始(12月29日～1月3日)

外来診療医担当表（平成26年6月末現在）

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院外来診療医担当表

		月		火		水		木		金	
		AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
総合診療	内科予約2診	[内科] (循環器) 有田 幹雄		[内科] (循環器) 有田 幹雄		[内科] (神経) [内科] (肝臓) 中西 一郎 佐藤 博明		[内科] (糖尿) 栗栖 清悟		[内科] (神経) 中西 一郎	
	内科予約3診	[内科] (糖尿) 佐々木 秀行		[内科] (糖尿) 小河 健一		[内科] (肝臓) 田中 寛人		[内科] (糖尿) 佐々木 秀行		[内科] (糖尿) 小河 健一	
	内科予約4診	[内科] (神経) 山根木 美香		[内科] (呼吸器) 上谷 光作		[内科] 交替制 加藤 正哉 【第1週】				[脳疾患・救急] [内科] 交替制 上野 雅巳 【第1・3・5週】	
	内科新患5診	[内科] 田中 寛人		[内科] 栗栖 清悟		[内科] 山根木 美香		[内科] 瀬藤 賀代		[内科] 上谷 光作	
	外科診	[外科] 櫻井 照久		[外科] 櫻井 照久		[外科] 鈴木 孝臣 【第2週】 [外科] 佐々木 香里 【不定期】	[外科] 櫻井 照久		[外科] 櫻井 照久		
脊椎ケアセンター	第6診察室	[脳神経外科] 大岩 美嗣		[脳神経外科] 越道 慎一郎		[脳神経外科] 大岩 美嗣		[脳神経外科] 越道 慎一郎		[脳神経外科] 大岩 美嗣	
	第7診察室	[センター長] 川上 守		[センター長] 川上 守						[センター長] 川上 守	
	第8診察室	[整形外科] 石元 優々		[整形外科] 中尾 慎一 (長田 圭司 7/1~)		[整形外科] 中尾 慎一 (長田 圭司 7/1~)		[整形外科] 石元 優々		[整形外科] 石元 優々	
	リハビリテーション科	隅谷 政		隅谷 政		隅谷 政		隅谷 政		隅谷 政	
眼科	泉谷 愛	こども外来	黄斑外来	手術	泉谷 愛	術前外来	田中 才一	手術	田中 才一		
小児科	戸川 寛子	予防接種	樋口 隆造		戸川 寛子		樋口 隆造		戸川 寛子		
麻酔科	道幸 由香里						道幸 由香里		道幸 由香里		

診療科・医師（平成26年6月末現在）

科名	医師名	職名	専門分野	
総合診療	有田 幹雄	教授	内科、循環器内科	
	佐々木 秀行	教授	糖尿病学、内分泌代謝学	
	田中 寛人	講師	肝臓病、消化器病、内科	
	上谷 光作	講師	内科、呼吸器疾患、感染症	
	小河 健一	助教	糖尿病	
	中西 一郎	助教	神経内科	
	山根木 美香	学内助教	神経内科	
	栗栖 清悟	学内助教	糖尿病	
	外科	櫻井 照久	助教	乳腺外科
	眼科	田中 才一	講師	眼科全般（特に白内障、黄斑変性）
	泉谷 愛	講師	眼科一般、小児眼科	
小児科	戸川 寛子	助教	小児科全般	
脊椎ケアセンター	川上 守	教授	脊椎・脊髄病の診断と治療、特に脊椎・脊髄外科	
	石元 優々	助教	脊椎・脊髄外科の診断と治療	
	中尾 慎一	助教	脊椎・脊髄外科の診断と治療（平成26年6月末まで）	
	長田 圭司	助教	脊椎・脊髄外科の診断と治療（平成26年7月1日～）	
	脳神経外科	大岩 美嗣	准教授	脳神経外科一般
		越道 慎一郎	助教	脳神経外科一般
リハビリテーション科	隅谷 政	准教授	リハビリテーション全般	
麻酔科	道幸 由香里	助教	麻酔一般	

### ～基本理念～

私たちは地域に密着した医療が実践できる質の高い医療人を育成し、安全でご安心いただける医療を提供して、地域の保健医療の発展に貢献します。

### ～基本方針～

1. 患者さんに信頼され、安全で心のこもった医療を行います。
2. 豊かな人間性と専門的な知識と技術を備えた医療人を育成します。
3. 地域に密着し、地域のニーズに応える医療機関を目指します。
4. 近代的で最新の知識・技術を活用した医療を行い、地域の中核的医療機関としての使命を果たします。
5. 地域の保健・医療・介護・福祉施設や行政と連携し、地域の人々の健康作りに貢献します。

### ～患者さんの権利～

当院では、受診される皆様が、以下の権利を有することを確認し、尊重します。

1. 個人として、尊重され、平等に良質な医療を受ける権利があります。
2. 診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
3. 十分な情報を得た上で、自己の意志に基づいて医療を受け、あるいは拒否する権利があります。
4. 他の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。
5. 個人情報やプライバシーを守られる権利があります。

### ～患者さんへのお願い～

当院では、さまざまな医療を提供しておりますので、次のことを十分ご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 適切な医療を実現するために、患者さんご自身の健康に関する情報をできる限り正確にお話してください。
2. 医療に関する説明を受けられて理解できない場合は納得できるまでお聞きください。
3. 治療上必要なルールはお守りください。また治療を受けていて不安を感じましたらすぐにお知らせください。
4. すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、他の患者さんのご迷惑にならないようご協力ください。
5. 当院は教育・研究機関でもありますので、医学生・看護学生などが実習や研修を行っております。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※ 当院では、患者さんの安全を守ることを第一に診察を行っておりますが、他の患者さんや職員への暴力・暴言・大声・威嚇などの迷惑行為があった場合は診察をお断りすることや退去を求めることがあります。著しい場合は警察に通報いたしますのでご了承ください。



## 2 紀北分院における初期研修概要

紀北分院での初期研修の基本方針は“**Practice based Education:**”である。すなわち、初診⇒診断⇒治療⇒治癒/改善（入院した場合は退院）までを、研修医が主体性をもって受け持ち、実践することにより、総合的な判断能力と基本的診療能力を習得することである。もちろん、上級医、指導医による緊密で充実したサポート体制のもとに実施される。また、診療科にとらわれない幅広い領域の疾患に経験するために、内科的疾患のみならず整形外科、脳神経外科、眼科、乳腺外科、リハビリテーション科の症例についての研修を選択することもできる。このような総合診療の質を担保するために、研修医は直属の指導医に加えて、受け持った患者の疾患についての subspeciality をもつ医師（末尾を参照）の指導をうける。また、チーム医療、介護施設との連携を実践し、地域の全人的医療を経験する。さらに、月に1, 2回、総合診療を専門とする医師（米国の hospitalist:入院患者を診療する generalist である Deshpande 先生、順天堂大学練馬病院の救急・集中治療科の総合診療の specialist の林 幹浩先生）の診療指導や講義をうける。

【外来・救急診療】外来は週 2,3 回行い、初診患者を中心に研修医が主体となって診療する。そこでは上級医と共に、医療面接・理学的所見という診断学の基本の研修を行い、さらに各種検査の組み立てやその評価の仕方について研修する。外来が終了した後は、指導医のチェックをうけ、疑問や問題のある患者についての検討会を行う。原則として直属の指導医とともに当直業務にも従事する。

【入院診療】肺炎、脳血管障害、不明熱、脱水症、高血圧・糖尿病コントロールなど内科的疾患、腰痛症、正常圧水頭症、白内障、脳脊髄疾患後遺症など、さまざまな入院患者の診療にあたる。複数の疾患を合併している高齢患者が多く、退院後の訪問看護など環境調整や介護施設との連携なども経験する。ベッドサイドでの手技（採血、静脈確保、中心静脈ライン確保、腰椎穿刺、胸水穿刺、腹水穿刺など）や腹部超音波検査、上部内視鏡検査なども積極的に行う。担当する入院患者については、週 1 回開催される「新患検討会」および「症例検討会」において治療目標、治療計画を提示し、複数の上級医、指導医の助言をうけ、退院時には日本内科学会認定医制度の病歴要約に準じた退院サマリーを作成し指導医の点検をうける。

**研修での習得目標：**頻度の高い疾患を、幅広く経験し総合的に診断・治療ができる。

### 内科的疾患

#### ・循環器疾患

1 ヶ月研修：臨床推論能力を身につける

循環器疾患の診断・治療ができる

心電図を判読できる

高血圧の診断・治療（生活習慣の改善を含む）ができる

3 ヶ月研修：心電図による不整脈の鑑別診断ができる

心臓超音波検査にて心・大血管構造を説明し、心機能（拡張機能。収縮機能）を把握することができる

心不全の診断と治療ができる

2 次性高血圧の鑑別診断、治療抵抗性高血圧の治療ができる

手術の適応の有無を判断できる

#### ・消化器・肝臓疾患

1 ヶ月研修：消化器疾患、肝臓疾患の治療、全身管理

3 ヶ月研修：上記に加え、腹部エコー、上部消化管内視鏡を修練できる。

・呼吸器疾患

1ヶ月研修：市中肺炎、誤嚥性肺炎などでの抗生剤使用を習得できる。

喘息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)の治療ができる。

3ヶ月研修：上記に加え、肺癌化学療法、間質性肺炎治療ができる。

・脳神経外科・神経内科疾患

1ヶ月研修：神経学的診察ができる。

認知症の診断・治療ができる。

髄液検査ができる。

神経画像診断(CT, MRI など)の読影ができる。

脳卒中の初期診療(治療ガイドラインに基づく治療)ができる。

頭部を含めた緊急の神経疾患全般について正確な診断と初期治療ができる。

3ヶ月研修：神経難病の訪問診療を導入、継続できる。

脳卒中の治療計画を立てることができる(脳卒中連携パスの使用)

リハビリテーションなどの治療効果を評価できる。

血管撮影、脊髄造影等の検査助手、開頭術、穿頭術等の手術助手ができる。

・糖尿病・代謝・内分泌疾患

1ヶ月研修：内科的な医療面接・身体診察ができる。

血糖・脂質・尿酸コントロールの意義を知り、治療ができる。

チーム医療として基本的な血糖コントロール、合併症評価ができる。

3ヶ月研修：経口血糖降下薬、インスリン、GLP-1作動薬の適正使用ができる。

詳細な糖尿病合併症の評価、治療・ケアができる。

基本的な周術期血糖コントロールができる。

血糖連続測定装置(CGMS)を使用し詳細に血糖変動を評価できる。

**整形外科(運動器疾患:腰痛、肩こりなど)**

日本国民の有訴者率をみると、腰痛は男性の1位、女性の2位であり、肩こりは逆に女性の1位、男性の2位である。総合診療医として、これらの愁訴に対する適切な診断、治療が望まれる。

1ヶ月研修：腰痛、肩こりの病態を理解できる。

腰痛、肩こりの医療面接・身体診察ができる。

腰痛、肩こりのトリアージができる。

腰痛を身体・心理・社会的症候群として捉えることができる。

腰痛、肩こりの各種評価法を理解する。

3ヶ月研修：腰痛、肩こりに対する治療方針をたてることができる。

腰痛、肩こりに対する薬物療法、運動療法を処方できる。

手術を要する腰痛、肩こりを理解できる。

腰痛、肩こりに対する手術に参加することができる。

かつらぎ地区の高齢者の運動器障害について理解できる。

**眼科**

1ヶ月研修：視力検査、細隙灯検査、眼底検査など眼科の基本的検査ができる。

白内障手術入院患者の管理ができる。

3ヶ月研修：上記に加え、糖尿病や高血圧などの主な全身疾患の関連する眼底所見を評価できる。  
また、眼科疾患で非常に多い緑内障の診断・治療ができる。

### 乳腺外科

1ヶ月研修：乳腺外科外来での診察、MMG読影、エコー検査、針生検を理解できる。  
下肢静脈瘤、一般外科(鼠径ヘルニア、痔核など)の診断・治療を理解できる。  
乳がん手術、下肢静脈瘤手術、一般外科手術の第2助手ができる。外傷や切開処置が必要な症例に対し、縫合処置や切開処置ができる。  
3ヶ月研修：1ヶ月研修の内容にくわえて、視触診、MMG、エコー検査を用いて乳がんの診断ができる。エコーガイド下の生検ができる。  
乳がん手術の第1助手、一般外科手術・処置の術者や助手ができる。

### リハビリテーション科

1ヶ月研修：個々の症例に応じてリハビリテーションの必要性を理解できる  
3ヶ月研修：代表的なリハビリテーションの評価・訓練方法を理解できる

### 指導・教育する医師 (subspeciality)

**内科 (subspeciality)** ; 有田(循環器)、佐々木(糖尿病・代謝・内分泌)、上谷(呼吸器)、  
田中寛(消化器・肝臓)、小河(糖尿病・代謝)、中西(神経内科)、山根木 (神経内科)、  
栗栖 (糖尿病・代謝)

**専門診療科** ; 整形外科(川上、石元、長田)、脳神経外科(大岩、越道)、眼科疾患(田中、泉谷)、乳腺外科(櫻井)、  
リハビリテーション科(隅谷)、小児科(戸川)

### 手術、臨床検査、チーム医療カンファレンスの予定表 (希望により研修できます。)

	月	火	水	木	金
朝：8-9	新入院患者 検討会	抄読会 リハカンファレンス(整)	リハカンファ(内/脳)		
午前		腹部超音波	上部内視鏡	腹部超音波	上部内視鏡
午後	整形外科手術 下部内視鏡 内科回診、 症例検討会	眼科手術 訪問診療 (隔週)	脳外科・ 乳腺外科手術	整形外科手術 眼科手術	整形外科 (内視鏡手術)
チーム医療	糖尿病療養 サポートチーム (1,3,5週)	医療倫理 カンファレンス(3週)	緩和ケアチーム		NST/褥創チーム 心リハカンファレンス リエゾンカンファレンス
夜：17-	医局会(内科) リサーチカンファレンス				

### 3 紀北分院へのアクセス

